

押し入れ深くに仕舞われた  
あの日の青春特攻服  
錆び付くマフラーそつと撫で  
ダンナを見送る朝10時  
今日はティッシュが特売だ



女珍団

ちゃん だん

パラリテ

A・HALL自主企画 演劇ラボラトリー 上田一軒プロジェクト

作：横山拓也 iaku  
演出：上田一軒 スクエア

## あらすじ

レディースの暴走族チーム **パタリヲ** は、私立の女子中・高の一貫校、上鏡ヶ原学園の1期生の細川たかこ（1985年卒業）が高等部に上がると同時に在学の女生徒十数名を取りまとめて結成した。学校はこの不名誉な暴走族を解散させようと躍起になったが、あるとき事件に巻き込まれた学園長の息子を **パタリヲ** が救ったという出来事があり、以後その存在が黙認されてきた。

初代総長・細川たかこが卒業する際、同中等部3年（4期生）の大月みやびを次期総長に任命。その後、総長が卒業するときに中等部の3年から次期総長を選ぶという慣習が出来た。つまり、3年に一度トップが変わるシステムである。

たかこの卒業から30年。十一代総長・美空ひかりが卒業する前年、2014年の年末、**パタリヲ** 歴代総長たちの元に集会の案内状が届いた。集合場所は修学旅行で行った温泉旅館「うしまつ」であった。

## ごあいさつ

“初心者のための演劇講座”から立ち上がった公演。だから素人臭くて面白くないかも。なんてとんでもない！稽古やってると素人の方が面白いんじゃないかと思ってきます。横山君の台本がまた出演者の個性を活かして面白い。僕の演技指導がまた絶妙で、面白い。演劇講座の発表会だなんてとんでもない。とっても楽しいコメディですので、皆さん是非是非見に来てください。  
演出・上田一軒

数年前から「暴走族」の呼称について、イメージ低下を狙って「珍走団」としようという流れがあり、それに続いて女子の暴走バイクチームの呼称「レディース」を「女珍団」とするということをインターネットで見た。もうバイクで走るという意味合いまで排されてしまっているのが堪らない。今回、最大30歳もの年齢差のある女性陣たちをメインに作品をつくるということで、早々にこのレディース（女珍団）の話ししようと決めた。その組織のシステムが複雑になってしまったのをどれだけ自然に届けるかが脚本の最大の難関で、そこさえクリアできればもうこっちのものだと思う。  
作・横山拓也

# 女珍団 **パタリヲ**

作：横山拓也 iaku 演出：上田一軒 スクエア

AI・HALL自主企画 演劇ラボラトリー 上田一軒プロジェクト

日時

2014年  
12月20日 [土] 19:00  
21日 [日] 12:00 / 16:00

※受付開始・入場整理券発行は開演の40分前。  
開場は開演の20分前

料金

前売1,500円 当日1,800円

【日時指定・全席自由】  
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

チケット  
取扱い・  
お問合せ

AI・HALL  
TEL：072-782-2000（火曜休館）  
MAIL：info@aihall.com  
URL：http://www.aihall.com

会場

AI・HALL

（伊丹市立演劇ホール）  
〒664-0846 伊丹市伊丹2-4-1 TEL 072-782-2000



▶ JR「伊丹駅」下車西側すぐ ▶ 阪急「伊丹駅」下車、東へ徒歩7分

チケット発売日：2014年11月1日[土]

舞台監督：河村都 (CQ) 舞台美術：西本卓也 照明：葛西健一 音響：今里愛 (エスエフシー)  
宣伝美術：山口良太 (slowcamp) 宣伝写真：中才知弥 (Studio Cheer)  
主催：公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市 企画製作：AI・HALL

平成26年度文化庁  
劇場・音楽堂等活性化事業



泉絵梨奈

井戸川涼子

今井はなえ

上田弘子

うえむらこうや

奥田彩

北山佳吾

倉嶋ふみ

黒田いづみ

佐々木花菜子

田中明美

田中真由美

西田豊

藤村千恵

松葉哲郎

安田小百合

横垣内幸

吉田時徳